令和 7 年度第 1 回習志野市文化財審議会

資　料

報告

（1）指定文化財・登録文化財等について

（2）埋蔵文化財について

（3）その他

習志野市文化財審議会委員

No.	氏　名	職業・役職等	備　考
1	やまぎし　りょうじ 山岸　良二	放送大学非常勤講師	
2	あ ゆ は　つかさ 阿由葉　司	元立正大学特任教授	
3	やまもと　し の 山本　志乃	神奈川大学教授	
4	くつき　りょう 朽木　量	千葉商科大学教授 慶応義塾大学非常勤講師 市川市史編さん委員会委員	
5	おおはし　さとこ 大橋　智子	建築家 木更津市史編さん部会委員	

関 係 法 令 ： 習志野市文化財保護条例第 19 条第 1 項及び第 2 項

定 数 ・ 任 期 ： 5 人以内、2 年

委嘱・任命期間： 令和 6 年 9 月 1 日～令和 8 年 8 月 31 日

事 務 局 職 員

生涯学習部長	上原　香
生涯学習部次長	越川　智子
社会教育課長	河栗　太一
生涯学習部主幹	松浦　史浩
社会教育課文化財係長	松本　潤
同課副主査	藤本　光徳
同課主事	相原　くるみ

■報告

(1) 指定文化財・登録文化財等について

① 県指定文化財

ア 旧大沢家住宅

・来館者数　令和7年度：3,797名（令和7年11月30日現在）

前年同月：4,062 名

開催日	行事名	内　容	来館者数
6月21日（土）～7月6日（日）	七夕飾り	笹竹を用意し、来館者が書いた短冊を吊るせるようにした。 青少年育成係と連携し、近隣の津田沼小学校放課後子供教室の児童に、折り紙の七夕飾りを作成してもらった。	―

イ 旧鴇田家住宅

・来館者数　令和7年度：9,043名（令和7年11月30日現在）

前年同月：8,172 名

・改修工事について

茅葺屋根の経年劣化による損傷が激しいことから、令和7年度にL字の谷部分の差茅を実施する他、令和8年度から実施予定の表層葺き替えに向けて、県補助金を活用し設計業務委託を行っている。

開催日	行事名	内　容	来館者数
6月21日（土）～7月6日（日）	七夕飾り	笹竹を用意し、来館者が書いた短冊を吊るせるようにした。 青少年育成係と連携し、近隣の大久保小学校放課後子供教室の児童に、折り紙の七夕飾りを作成してもらった。	―
10月19日（日）	おはなし会	中央図書館と連携し、全年齢を対象として絵本の読み聞かせを実施した。 【プログラム】 1.「まのいいりょうし」 瀬田　貞二/再話　赤羽　末吉/画 2.「まげすけさんとしゃべるどうぐ」 太田　大輔/作・絵 3.「まんじゅうこわい」 川端　誠/作	30組55名
11月6日（木）	落語会	落語家による落語会を実施した。 【出演】　月の家小圓鏡 【演目】　1席目「子ほめ」 2席目「天狗裁き」	32名

※「お月見の会」は、茅葺屋根の一部損傷に伴う安全対策により中止。

② 市指定文化財

ア 史跡等説明板

本大久保3丁目三叉路に所在する「二十三夜塔」説明板の修繕を行った。

(2) 埋蔵文化財について

① 開発に伴う埋蔵文化財の取扱確認・協議業務（令和7年11月末日現在）

千葉県教育委員会の指導に基づき、開発を予定している事業者等に対し、「埋蔵文化財の取扱いについて」に係る確認依頼をするよう指導し、埋蔵文化財保護と開発事業の円滑な進渉を図るよう努めた。

業務名	業　務　内　容	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
相 談	窓口等で、取扱確認依頼を受け付け、回答。	881件 (573件)	815件 (550件)	795件 (522件)	771件 (516件)	(599件)
確 認 ・ 協 議	文書による取扱確認依頼または協議書に対して、現地踏査等を実施し、その結果に基づき埋蔵文化財の有無を回答。	23件 (16件)	26件 (13件)	18件 (8件)	13件 (10件)	(12件)

（括弧内は11月末日の処理件数）

② 周知の埋蔵文化財包蔵地における埋蔵文化財の取扱い

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等を行う者は、文化財保護法第93条第１項・同第94条第１項に基づき、習志野市教育委員会を通して、事前に届出または通知を千葉県教育委員会に提出する義務がある。この届出及び通知に対して、千葉県教育委員会の指導に基づき、市教育委員会は調査員による現地踏査等に基づいてその取扱い（慎重工事・工事立会・発掘調査）を判断し、千葉県教育委員会がこれを決定する。

業務名	業　務　内　容	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
届 出 ・ 通 知	窓口等で受理した届出・通知に対して取扱いを判断し、千葉県教育委員会へ進達する。	16件 (12件)	11件 (8件)	8件 (5件)	28件 (19件)	(13件)

（括弧内は11月末日の受理件数）

以下は、前回の報告以降で手続きを行った届出・通知のうち、試掘、確認調査または本調査実施の取扱いとした地点である。

① 鷺沼１丁目遺跡群Ｑ地点（Ｎ353） 試掘			
事 業 者	株式会社ア・ゼスト	原　　因	宅地造成
所 在 地	鷺沼二丁目		
調査期間	令和7年2月25日：試掘		
特記事項	遺構・遺物無し		

② 藤崎１丁目遺跡Ｒ地点　（Ｎ358） 試掘→慎重工事			
事 業 者	ケイアイスター不動産株式会社	原　　因	建売住宅
所 在 地	藤崎一丁目		
調査期間	令和7年5月20日：試掘		
特記事項	遺構・遺物無し		

③実籾４丁目遺跡Ｆ地点　（Ｎ359）試掘→慎重工事			
事 業 者	住友不動産ハウジング株式会社 注文住宅事業本部	原　　因	個人住宅
所 在 地	実籾五丁目		
調査期間	令和7年5月27日：試掘		
特記事項	遺構・遺物無し		

④ 鷺沼台４丁目遺跡第16地点（Ｎ352） 確認調査			
事 業 者	個人	原　　因	集合住宅
所 在 地	鷺沼台四丁目	調査面積	35.15㎡／363.65㎡（確認調査）
調査期間	令和7年6月16日・17日：確認調査		
特記事項	遺構・遺物無し		

⑤ 谷津貝塚（83）　（Ｎ361）試掘→慎重工事			
事 業 者	個人	原　　因	個人住宅
所 在 地	谷津一丁目		
調査期間	令和7年7月17日：試掘		
特記事項	遺構・遺物無し		

⑥ 実籾和田北遺跡(1)　（N351）　本調査				
事 業 者	社会福祉法人慶美会		原　　因	老人ホーム
所 在 地	実籾一丁目	調査面積	836.45㎡ ／ 1045.90㎡（本調査）	
調査期間	令和7年7月28日～令和7年10月10日：現地作業			
特記事項	有限会社 原史文化研究所が実施 古墳時代竪穴建物跡6軒、中世掘立柱建物跡3棟・溝1条・ 土壙墓2基・土杭3基・ピット5基・柵列1列 令和7年9月6日に現地説明会実施			

⑦ 根神社遺跡(2)　（N367）　試掘→慎重工事			
事 業 者	ネオハウジング株式会社	原　　因	集合住宅
所 在 地	鷺沼一丁目		
調査期間	令和7年10月2日：試掘		
特記事項	遺構・遺物無し		

⑧ 鷺沼台４丁目遺跡第17地点　（N369）　試掘→慎重工事			
事 業 者	一建設株式会社	原　　因	個人住宅
所 在 地	花咲二丁目		
調査期間	令和7年10月17日：試掘		
特記事項	遺構・遺物無し		

⑨ 藤崎３丁目南遺跡Ｇ地点　（N365）　試掘→慎重工事			
事 業 者	住ハウジング株式会社	原　　因	個人住宅
所 在 地	藤崎三丁目		
調査期間	令和7年11月19日：試掘		
特記事項	遺構・遺物無し		

(3) その他

①　市史調査

ア　市史関係資料の収集・調査

a　市史関連資料の収集

『旧日本軍　軍隊　騎兵第十五連隊　アルバム』

b　展示、問合せ等に伴う調査

② 市史関係資料の保存と活用

ア 史資料の整理・保存

市史編さん室保管史資料（写真資料・古文書・文献資料等）を整理。

市史刊行物在庫倉庫の整理及び棚卸し。

イ 史資料の普及・活用

a 総合教育センターでの展示

内容	期間
谷津貝塚出土墨書土器・瓦塔（市指定）	常設
ドイツ兵捕虜収容所関係資料（市指定）	常設

b 市庁舎での展示

内容	期間
市内出土考古資料 （鷺沼古墳、谷津貝塚、不三戸貝塚、屋敷貝塚）	令和5年8月～
市内出土考古資料（花咲台遺跡）	令和6年1月～

c 埋蔵文化財調査室での展示

内容	期間
市内出土考古資料	常設
縄文人全身骨格パネル	常設

d 歴史に関する講座

【講師派遣】

開　催　日	タイトル	主　催	参加者数
5月 7日（水）	「東習志野の歴史について」	東習志野高齢者 相談センター	12名
7月11日（金）	公民館で地域を学ぶ 「市史編さん作業を通して」	菊田公民館	32名
9月19日（金）	まちづくり出前講座 「習志野の歴史」	ふれあい広場	10名
10月31日（金）	小・中初期層教職員研修 「習志野市の歴史を学ぶ」	習志野市 総合教育センター	25名
11月30日（日）	地域歴史探訪 「習志野市の雷信仰」	実花公民館	32名
12月10日（水）	寿学級 「寺社の装飾的彫刻」	中央公民館	31名
2月18日（水）	学習圏会議研修会 「寺社の装飾的彫刻」（予定）	袖ケ浦公民館	―

ウ　研修会等（出席した会議のみ）

a　千葉県北西部地区文化財行政担当者連絡協議会

開催日	場 所	会 議 等	内　　容
5月23日 （金）	柏市	総会	・役員の改選について ・令和6年度報告（事業・決算） ・令和7年度案（事業計画・予算）
6月27日 （金）	船橋市	第2分科会 第108回会議	・令和7年度発表会について ・各市の近況報告
8月26日 （火）	船橋市	第1分科会 第73回会議	・埋蔵文化財等について ・有形文化財等について
10月31日 （金）	野田市	第2分科会 第109回会議	・令和7年度発表会について
11月25日 （火）	流山市 柏市	第3分科会 第2回研究会	・流山市及び柏市内の戦争遺跡の視察
12月12日 （金）	船橋市	第2分科会 第110回会議	・令和7年度発表会について
1月17日 （土）	野田市 （欅のホール）	第13回 文化財発表会	・北西部地区に残る多様な文化財を題材にして、訴訟や戦争などの「争い」をテーマに講演を行う。 〈文化財展〉 1月4日（日）～3月23日（月） 野田市郷土博物館

b　千葉県史料保存活用連絡協議会

開催日	場 所	会 議 等	内　　容
4月24日 （木）	千葉市	第1回 運営委員会	・千葉県史料保存活用連絡協議会会則の改正について ・令和 6 年度報告（事業・決算） ・令和 7 年度案（事業計画・予算）
6月13日 （金）	千葉市	理事会 総会 講演会	・会則の一部改正について ・令和6年度報告（事業・決算） ・令和7年度案（事業計画・予算） ・講演「公文書は何のためにあるのか？－公文書廃棄80年の歴史から考える
8月22日 （金）	千葉市	第2回 運営委員会	・令和7年度下半期の事業について ・会報の作成について ・次年度役員への引継ぎについて
12月5日 （火）	千葉市	第1回研修会	・講演「IPMに基づく生物被害対策の再考について」

1月29日 （木）	千葉市	第2回研修会	・視察（予定）
3月	千葉市	第3回 運営委員会	・令和8年度事業等についての協議 （予定）

③　市史編さん業務について

ア　「（仮称）新版習志野－その今と昔　令和版」の作成について

地域の歴史を学べる入門書として企画・作成された「新版習志野－その今と昔」（平成16年刊行）の刊行から約20年が経過していることから、新たな史実を加えるなど内容を見直した「（仮称）新版習志野－その今と昔　令和版」の編集作業を進めている（令和7年度刊行予定）。

イ　「習志野市史研究」第4号の準備について

平成15年に第3号を刊行した「習志野市史研究」の第4号の刊行に向けて、資料収集等の準備作業を行っている。

④　市指定文化財候補について

現在、指定文化財（県・市）、登録文化財（国）が21件、国選定文化財の保存技術が1件ある。新たな文化財指定に向けて、指定文化財候補（別紙）について情報収集・調査を進めていく。

⑤　次期習志野市文化振興計画（令和8年度～）の策定について

「習志野市文化振興計画」は、本市が培ってきた文化を大事にし、市民ニーズに対応しながら市民の想像力と感性を育み、心豊かなまちを形成するとともに本市の文化に係る将来像とその実現のために必要な取り組みを明確化し、文化振興の施策を効率的・効果的に進めるため、令和3年度から令和7年度まで5年間を計画期間として策定した。

現行計画期間において、新型コロナウイルス感染症の蔓延や、昭和53年の開館より40年以上に渡り本市の文化の拠点として重要な役割を担ってきた習志野文化ホールの長期休館は、市民の文化に多大な影響を与えたが、この現行計画の取組と成果を踏まえつつ、市民アンケートや文化団体とのヒアリングなどを通じて、総合指標の達成度を図ると共に、本市の文化及び文化施策の現状や課題を明確にし、今後の必要な施策と取組を位置付けるため、令和8年度から令和15年度の8年間を計画期間として次期計画を策定する。

⑥　生涯学習施設改修整備計画の改訂について

平成25年度に策定した生涯学習施設改修整備計画は、令和3年度に改訂し、その計画期間は令和4年度から令和19年度までとなっている。

令和8年度を計画始期として策定される市全体の第3次公共建築物再生計画との整合を図るとともに、現行計画改訂時の令和3年度からの状況変化を踏まえ、生涯学習施設改修整備計画を改訂する。